

篠山東雲高校の水田にすむカエル

太田龍乃介・大山朝史・橋本寛之助・田井彰人
(兵庫県立篠山東雲高等学校 自然科学部生物班)

はじめに

篠山市は兵庫県の内陸部にあり、里山や水田が多くある。そこにはいろいろな生物が生息できる環境が多く、生物多様性が豊かである。篠山東雲高校は農業高校なので校内に実習用の水田がある。そこで、私たちは校内の水田にどのような生物が生息するかを調査した。その中で今回はカエルについてわかったことの中間報告をする。

方法

(1)調査日

平成28年4月～9月

(2)調査場所

篠山東雲高校内の水田(篠山市福住)

(3)調査方法

水田の中やその周辺の水路の生物をたも網を使って採集し、その場で種の同定を行った(図1)。



図1 調査方法

結果と考察

確認できたカエルは、5種(ニホンアマガエル、トノサマガエル(図2)、ツチガエル、モリアオガエル、シュレーゲルアオガエル)であった。このうち、モリアオガエルとシュレーゲルアオガエルは、卵塊を確認しただけで成体は確認できなかった(図3)。両種とも、卵塊を採集して生物教室で幼体まで飼育したのち、元の水田に放流した。



図2 トノサマガエル



図3 シュレーゲルアオガエル(卵塊)

篠山市に生息が確認できているカエルは13種である(表1)。そのうち、冬から早春にかけて水田に現れて産卵する種(ニホンヒキガエル、ニホンアカガエル、ヤマアカガエル)は、私たちの調査では、まだ確認できていない。また、絶滅危惧種であるナゴヤダルマガエルも生息している可能性がある。

調査している水田では、ドジョウやカイエビ、ホウネンエビなど、カエル以外にも多くの水生生物が生息している(表2)。今後は、年間を通して調査をして生息する生物のデータをそろえたとともに、新たな研究テーマを見つけていきたいと思っている。

表1 篠山市内に生息するカエル類

科名	種名	科名	種名
アカガエル科	タゴガエル	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル
	ニホンアカガエル	アマガエル科	ニホンアマガエル
	ヤマアカガエル	ヌマガエル科	ヌマガエル
	トノサマガエル	アオガエル科	モリアオガエル
	ナゴヤダルマガエル		シュレーゲルアオガエル
	ツチガエル	アオガエル科	カジカガエル
	ウシガエル		

表2 篠山東雲高校の水田で確認した水生生物(カエル類を除く)

昆虫類	ギンヤンマ(幼虫)	両生類	ニホンイモリ
	オニヤンマ(幼虫)	魚類	ドジョウ
	トンボの仲間(幼虫)		シマドジョウ
	クロゲンゴロウ	貝類	タニシ
	コシマゲンゴロウ	甲殻類	カイエビ
	ハイイロゲンゴロウ		ホウネンエビ
	ヒメガムシ		サワガニ
	ミズカマキリ		
	コオイムシ		
	マツモムシ		
アメンボ			